

労働図書館新着情報

今月の図書紹介

①朝比奈を著『教員という仕事』朝日新聞出版

(2020年11月刊, 228p, 新書判)

「日本の教員の授業時間は世界一少ないが、労働時間は世界一長い」——。では、なぜ教育現場は「ブラック化」したのだろうか。本書で当事者への取材を通し実態に迫ると、教壇に立つ以外の業務負担が極めて過大であるほか、教員同士の人間関係も大きなストレスになっていることを明らかにしている。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大が、全国の教員をいままでも以上に多忙にしている。授業のオンライン対応や大量の教材の準備、児童・生徒の安否確認など学校再開までも休まず働き、再開後にはさらに業務が増えた。

著者は、現状の働き方が続けば心身を病む教員が続出し、教育の質は保証されず、教員志望者の減少は食い止められない、と指摘。コロナ禍で新たに生じた教員負担の軽減のために常勤教員3000人増などが2020年度補正予算で認められたことをはじめ、公立小中学校全学年での「30人学級」実現の体制整備とそのため教員増が2021年度予算概算要求で「事項要求」とされるなど教員増を阻んでいたカベに風穴を開けた点を評価している。

②瀧本博史著『就活は面接が9割』青春出版社

(2020年10月刊, 202p, 四六判)

コロナショックをきっかけに本格化した就職活動のオンライン化。少子高齢化の下、学生には、行きたい企業は自分が決める“攻めの就活”という新しいトレンドを与え、企業に対してはオンライン就活によって「いままで会えなかった人材に会えた」などと大変好評らしい。著者はこれまでキャリアコンサルタントとして25年以上にわたり、3万人以上の学生に就活対策を指南。そうした経験を持つ著者は、オンライン面接ならではのノウハウを身につけることは、やるとやらないではライバルとの差を広げる大事な要因になると主張する。

本書は自己分析からエントリーシート、対面・オンラインの面接まですべてをこれ1冊でスッキリ解決。なかでも緊張と不安が先走るオンライン就活を突破するための具体的な対処法を豊富に掲げ、①必ず5分前にはスタンバイをしておく②最初にお礼と接続状況を確認する③リラックスしすぎないように注意する④質問者に対する逆質問は必ず3つ用意する——などいざ本番になってあわてることのないよう注意を促す。

(日本十進分類[NDC]順に掲載)

主な受け入れ図書

(2021年1月～2021年2月労働図書館受け入れ)

③秋葉大輔著『ライフシフト』

文藝春秋 (271頁, 四六判)

④鎌田華乃子著『コミュニティ・オーガナイズング』

英治出版 (318頁, 四六判)

⑤松尾匡著『左翼の逆襲』

講談社 (281頁, 新書判)

⑥ジョエル・ベスト著『社会問題とは何か』

筑摩書房 (372頁, 四六判)

⑦前川孝雄著『50歳からの幸せな独立戦略』

PHP研究所 (348頁, 新書判)

⑧安藤史江編著『変わろうとする組織 変わりゆく働く女性たち』

晃洋書房 (xi+168頁, A5判)

⑨相馬直子ほか著『ひとりやらない育児・介護のダブルケア』

ポプラ社 (229頁, 新書判)

⑩原田謙著『「幸福な老い」と世代間関係』

勁草書房 (x+196頁, A5判)

⑪藤木美智代著『女性管理職という生き方』

学事出版 (191頁, 四六判)

⑫林望著『定年後の作法』

筑摩書房 (244頁, 新書判)

労働図書館 <https://www.jil.go.jp/lib/index.html>

当図書館は、社会科学関係書を中心に和書125,842冊、洋書32,810冊、和洋の製本雑誌27,114冊を所蔵している日本有数の労働関係の専門図書館です。

労働関係の分野には、労働法、労働経済、労働運動、雇用職業、女性労働、パート派遣、高齢者労働、障害者労働、外国人労働、社会福祉などがあり、これらで、蔵書の半数以上を占めています。このほかにも、経済書をはじめ経営学、心理学、教育学、社会学など関係分野に及んでいます。また、和雑誌(244種)、洋雑誌(139種)、紀要(502種)、組合機関誌・紙を受け入れています。

特色としては、厚生労働省をはじめとする官公庁発行の統計類などの逐次刊行物、経団連など経営者団体の刊行物や民間研究機関刊行物、社史があり、労働組合に関しては、労働運動史、ナショナルセンターや産業別組合の大会資料などを継続的に収集しています。洋書については、特に国際労働機関(ILO)総会の議事録や経済協力開発機構(OECD)の刊行物、各国政府の労働統計書などを収集して閲覧に供しています。特殊コレクションとしては、戦前・戦後を通して歴史的に貴重な労働組合の原資料を収集、提供しています。

所在地: 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23

開館時間: 9:30～17:00

休館日: 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日～1月4日)、その他

電話番号: 03(5991)5032 / FAX: 03(5991)5659

利用資格: どなたでもご自由にご利用できます

貸出: 和書・洋書とも2週間、5冊までです

※身分証明書(運転免許証など)をお持ちください

レファレンス・サービス: 図書資料の所在調査などのサービスを行っています



※現在、新型コロナウイルス流行の影響で臨時閉館している場合があります。開館情報はHPでご確認下さい。